別添２

○○○○年○○月○○日

**研究開発成果の事業化計画書  
*（共同提案の場合、事業者ごとに記述してください。）***

会社名 株式会社○○○○○○

１．実用化・事業化を行う製品・サービス等の概要

1. 内容

***研究開発の成果が、当該製品・サービスへどのように反映されるか記載してください。***

1. 用途（販売予定先等）

***当該製品・サービスの想定される販売ルート、販売先等を記載してください。この販売先以外の分野等で利用できる場合は、それについても記載してください。また、自らが実用化・事業化するのではない場合には、どの様な形で製品・サービスが実用化されることを想定しているのかについて記載願います。***

２．実用化・事業化への取組み

1. 実用化・事業化に向けた計画等  
   ***事業化計画、設備建設などの投資計画、事業の遂行能力（体制）などの記載もお願いします。***
2. 実用化・事業化を考えるに至った経緯（動機）

***提案時に想定する事業を目指した背景等について具体的に記載願います。  
〈事業者における研究計画、事業計画等に基づき、どの様な背景で事業を目指すに至ったのか記載願います。〉***

1. 事業として成功すると考える理由

提案時点の事業の採算性や、想定される課題とその解決方法など具体的に記載してください。

1. 実用化・事業化計画に対する申請者内におけるコミットメントの状況  
   実用化・事業化計画について申請者内の販売部門など関連する事業部の責任者等との現時点でのコミットメント状況について記載願います。
2. 実用化・事業化のスケジュール

（１）「実用化・事業化に向けた計画等」で記述した内容を踏まえ、プロジェクト期間終了後５年間の想定される実用化・事業化計画を、生産・販売・市場獲得などの具体的な実用化・事業化の段階に区分し、実用化・事業化の各段階が明瞭となるよう線表、矢印、記号等を用いて記述してください。

なお、プロジェクト実施期間中から実用化・事業化を開始する計画がある場合には、その年度から計画を記述してください。

実用化・事業化の各段階において、実用化・事業化の中断や延期など、実用化・事業化全体の計画変更を考慮する必要がある重大な障害を予想し、記述してください。

また、重大な障害が回避し得ない場合、どの時点で計画変更の判断を下すのかを、線表に記入してください。

生産・販売の一部又は全部を自社で行わない場合は、委託先の選定、協力体制等を具体的に記述してください。

***(記入例)***

***事業化スケジュール***

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ***年度*** | ***2021年度*** | ***2022年度*** | ***2023年度*** | ***――-*** | ***2027年度*** | ***2028年度*** |
| ***規格策定*** | ***規格策定***  ***▲Tuki*** |  |  |  |  |  |
| ***普及***  ***運用*** |  | ***○○への設備投資*** |  | ***△△の運用***  ***▲Tuki*** | ***□□の改善***  ***▲Tuki*** |  |

***予想される重大な障害：***

***策定段階　：～～～～～～***

***運用段階　：～～～～～～***

３．市場の動向・競争力

***実用化を目指す製品・サービスに関する国内と海外の想定される市場規模（百万円）を示し、その根拠を記述してください。〈現状、プロジェクト期間終了時点及びプロジェクト期間終了5年後についてそれぞれ記載願います。〉***

***申請者のみの市場規模にこだわらず開発した製品の市場規模として捉えてください。***

***市場規模(国内)***

***例：現状 ○○○百万円***

***プロジェクト期間終了時点 ○○○百万円***

***終了後1年目（　　年度） ○○○百万円***

***終了後2年目（　　年度） ○○○百万円***

***～～***

***終了後5年目（　　年度） ○○○百万円***

***市場規模算出の根拠：～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～***